

一般会計	出産・子育て応援交付金事業経費	所管	保健事業室
------	-----------------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款		項		目	
	34,520	04款 衛生費		01項 保健衛生費		01目 保健衛生総務費	
	決算額	財 源 内 訳					前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,628	8,353	1,275				—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	母子保健対策の推進				
	関連計画	— : 総合戦略				
		— : その他 (—)				
	事業期間	単年度繰返	令和 4 年度から			年度まで
	目的	地方自治体の創意工夫により妊娠期から出産、子育て期まで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ「伴走型支援」を充実するとともに給付金などの「経済的支援」を一体として実施し、全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境の整備を目的とする。				
	対象	すべての妊婦及び主に0歳から2歳の乳幼児を養育する子育て世帯				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○伴走型支援（妊産婦との面談を通じ、不安や悩みを伺い、一人ひとりに寄り添った支援の実施） <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠届出時や妊娠中に面談を実施（又はアンケートを実施） ・出生届出後の産婦・新生児訪問を実施（又はアンケートを実施） ○経済的支援（現金5万円を支給） <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠届出時の面談を受けた者（妊婦）に支給 ・出生届出後から産婦・新生児訪問時に面談を受けた者（対象児童を養育する者）に支給 					

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
			目標値		
		実績値			
	事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	()		目標値		
	()		実績値		
	()		目標値		
	()		実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
<ul style="list-style-type: none"> ○伴走型支援について 妊娠届時面接、後期面接、出生後の産婦・新生児訪問を実施し、妊産婦の不安や悩みに対し一人ひとりに寄り添った支援ができた。 ○経済的支援について 適正な給付金の支給に加え、公金受取口座の活用など妊産婦の負担軽減も心掛けている。 					

一般会計	がん検診経費	所管	保健事業室
------	--------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款		項		目	
	55,376	04款 衛生費		01項 保健衛生費		02目 予防費	
	決算額	財 源 内 訳					前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
47,276	741			7,960	38,575	50,495	

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	主体的な健康づくりの推進				
	関連計画	○ : 総合戦略				
		- : その他 (-)				
	事業期間	単年度繰返	昭和 35 年度から			年度まで
	目的	多くの市民が、がん検診を受診し早期発見、早期治療に結びつける。				
	対象	○胃がん、大腸がん及び肺がん検診：40歳以上の市民 ○子宮頸がん検診(女性)：20歳以上の市民 ○乳がん検診(女性)：【超音波検査】30歳以上の市民【マンモグラフィ検査】40歳以上の市民				
事業内容	がん検診（胃がん、大腸がん、肺がん、子宮頸がん及び乳がん検診）の実施 ⇒集団健診と個別検診に分けて実施し、集団検診は、令和4年4月から9月末までで実施し、 個別検診は、令和4年5月から令和4年11月末までで実施					

活動実績指標項目	単位	目標/実績		令和4年度	令和3年度	
		土曜日、休日検診の実施	日	目標値	7	14
		実績値	11	14		
		目標値				
		実績値				
事業成果指標項目	単位	目標/実績		令和4年度	令和3年度	
がん検診受診率 (5つのがん検診の受診率を平均したもの)	%	目標値	12	13		
		実績値	9	9		
精密検査受診率 (5つのがん検診の精密検査受診率を平均したもの)	%	目標値	100	100		
		実績値	96	94		
		目標値				
		実績値				
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載						
【胃がん検診】	(検診受診率	目標 5.6%	実績 3.7%	・精密検査受診率	目標 100.0%	実績 97.5%)
【子宮頸がん検診】	(検診受診率	目標 11.5%	実績 9.2%	・精密検査受診率	目標 100.0%	実績 95.7%)
【乳がん検診】	(検診受診率	目標 21.5%	実績 16.6%	・精密検査受診率	目標 100.0%	実績 97.4%)
【肺がん検診】	(検診受診率	目標 8.7%	実績 6.1%	・精密検査受診率	目標 100.0%	実績 100.0%)
【大腸がん検診】	(検診受診率	目標 10.4%	実績 8.0%	・精密検査受診率	目標 100.0%	実績 87.8%)

一般会計	ふるさと納税関係経費	所管	観光プロモーション室
------	------------	----	------------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	164,907	02款 総務費	01項 総務管理費	08目 企画費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
155,935				155,935		155,221

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関連計画	－：総合戦略			
		－：その他（－）			
	事業期間	単年度繰返	平成 20 年度から		年度まで
	目的	返礼品を通じて地場産業の支援を図りながら全国から広く寄附を募り、自主財源の確保を図る。			
	対象	全国の寄附者			
事業内容	寄附者が寄附しやすい環境の整備（各種ふるさと納税ポータルサイトの利用）や魅力ある返礼品の開発により寄附者の満足度を高め全国から広く寄附を募る。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和4年度	令和3年度
	新規追加返礼品数	品	目標値	70	70
			実績値	131	89
	SNS投稿などのPR活動	回	目標値	30	30
			実績値	50	55
	カタログ配布数	冊	目標値	500	300
			実績値	5,030	1,350
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和4年度	令和3年度
	がんばれ銚子ふるさと応援寄附金額 (本市への応援寄附金の額)	円	目標値	300,000,000	300,000,000
			実績値	294,453,000	288,495,000
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
魅力的な返礼品の開発を進め、寄附額の増加を目指し、実績額は前年度から微増となった。また、令和5年度からのさらなる寄附額の増加と、ポータルサイト運営の効率化を図るため、公募型プロポーザルにより中間代行業者の見直しを行った。					

一般会計	地球の丸く見える丘展望館及びポートタワー管理経費	所管	観光プロモーション室
------	--------------------------	----	------------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	7,218	07款 商工費	01項 商工費	04目 観光費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
7,217				7,217	12,121	

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	何度も訪れたいくなる魅力的な観光地づくり			
	関連計画	○ : 総合戦略			
		－ : その他 (－)			
	事業期間	単年度繰返	年度から 年度まで		
	目的	観光の拠点となる地球の丸く見える丘展望館及びポートタワーの所有者及び管理者として適切に管理運営していく。			
	対象	観光客			
事業内容	本市の観光振興のため、展望館及び銚子ポートタワーの施設の維持管理及び建物総合損害共済分担金の負担などとともに、指定管理によりサービスの増進及び管理運営の効率化を図る。 令和4年度は、利用料金による管理経費の不足を補うため指定管理委託料を予算化している。				

活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
			営業日数 (地球の丸く見える丘展望館)	日
営業日数 (銚子ポートタワー)	日	目標値 実績値	316 313	316 313
企画展・誘客イベント実施回数 (地球の丸く見える丘展望館)	回	目標値 実績値	9 1	9 1
事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
地球の丸く見える丘展望館入館者数 (年間あたり入館者数)	人	目標値 実績値	71,000 73,299	71,000 64,805
銚子ポートタワー入館者数 (年間あたり入館者数)	人	目標値 実績値	40,000 51,989	40,000 41,744
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
新型コロナウイルス感染症の影響で本市を訪れる観光客は減少し、厳しい経営状況が続いているが、アニメツーリズムの推進など観光客誘致に向けたイベントの実施で、入館者数の目標を達成した。				

一般会計	新型コロナウイルス感染症対策事業経費（観光施設空調更新事業分）	所管	観光プロモーション室
------	---------------------------------	----	------------

(単位：千円)

歳出予算決算	予算現額	款	項	目		
	21,142	07款 商工費	01項 商工費	04目 観光費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他 一般財源	
19,285	19,285				—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関連計画	— : 総合戦略			
		○ : その他 (新型コロナウイルス感染症対策)			
	事業期間	単年度のみ	令和 4 年度から 令和 4 年度まで		
	目的	新型コロナウイルス感染症の影響により多大な影響を受けている観光施設の事業を支えるために交付するもの			
	対象	銚子ポートタワー			
事業内容	銚子ポートタワー2階事務室及び3・4階展望室の空調設備を、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため換気機能が付いたものに更新する。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	()		目標値		
	()		実績値		
	()		目標値		
	()		実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
換気機能付き空調設備への更新を行うことで、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図り、利用者が快適に安心して利用できる環境を整えた。					

一般会計	ワーケーション推進経費	所管	産業振興室
------	-------------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	7,700	07款 商工費	01項 商工費	02目 商工業振興費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他 一般財源	
6,930			6,930		4,477	

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	地域資源を活用した産業連携の推進			
	関連計画	○ : 総合戦略			
		- : その他 (-)			
	事業期間	期間限定複数年度	令和 2 年度から 令和 4 年度まで		
	目的	ワーケーションをきっかけに市内の宿泊施設や空き家などを活用する長期滞在者を増加させる。			
	対象	ワーケーションを行う企業や個人及びワーケーションによる誘客を行おうとする市内事業者			
事業内容	令和2年度からは、企業版ふるさと納税として信金中央金庫からの寄附を積立てした、しごと・ひと・まち創生推進基金を活用し、ワーケーションのモニターツアーや情報発信などのPR事業などを行うワーケーション推進業務を実施				

事業の 実績と 成果	活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	ワーケーションモニターツアーの実施回数	回	目標値	6	—
			実績値	5	—
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
			ワーケーションによる2泊以上の長期滞在者 ()	人泊	目標値 300 実績値 308
	()		目標値		
			実績値		
	()		目標値		
			実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
ワーケーションモニターツアー参加者がSNSで情報発信することにより、銚子市でのワーケーションの魅力を一定程度広めることができた。また、参加者の生の声を通して、銚子市でのワーケーションの課題も確認できた。					

一般会計	地域おこし協力隊事業経費（起業型）	所管	産業振興室
------	-------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	9,600	07款 商工費	01項 商工費	02目 商工業振興費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
9,217				9,217	9,055	

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	【移住・定住促進】・担い手の確保と創業支援体制の充実			
	関連計画	○ : 総合戦略			
		- : その他 (-)			
	事業期間	単年度繰返	令和 2 年度から	年度まで	
	目的	本市への新たな人の流れをつくるため、都市部の人材を地域おこし協力隊として委嘱し、移住してもらおう。隊員は、地域課題の解決や地域資源の活用につながる地域活動に従事する。任期終了後も本市に定住してもらおうことを目指す。			
	対象	地域おこし協力隊制度の地域要件の対象となる都市部の人材			
事業内容	各隊員がそれぞれ解決したい地域課題や活用したい地域資源を設定し、地域おこし活動や人材交流、各種スキルアップなどの起業準備を行う。(最大3年間) なお、財源は一般財源となっているものの全額地方交付税(特別交付税)で措置される。				

事業の 実績と 成果	活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	地域おこし協力隊員数(起業型)	人	目標値	2	2
			実績値	2	2
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
よそ者として移住してくる協力隊が孤立せずに地域に入り込めるかというのが一つの課題であったが、コロナ禍という厳しい状況にも関わらず、市民や市内事業者との交流を進めることができています。隊員は、SNSを活用した銚子市の魅力や情報の発信、地域活動への参加、銚子電鉄との連携などの活動を継続することで地域課題の解決を図った。					

一般会計	地域おこし協力隊事業経費（魅力発信）	所管	産業振興室
------	--------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	8,247	07款 商工費	01項 商工費	02目 商工業振興費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他 一般財源	
4,957				4,957	—	

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	【移住・定住促進】・多様な地域資源の活用			
	関連計画	○ : 総合戦略			
		— : その他 (—)			
	事業期間	単年度繰返	令和 3 年度から	年度まで	
	目的	本市への新たな人の流れをつくるため、都市部の人材を地域おこし協力隊として委嘱し、移住してもらおう。隊員は、地域課題の解決や地域資源の活用につながる地域活動に従事する。任期終了後も本市に定住してもらおうことを目指す。			
	対象	地域おこし協力隊制度の地域要件の対象となる都市部の人材			
事業内容	地域おこし協力隊員が委嘱前の経験やキャリアを活かし、銚子の魅力発信と地域のおもてなし力の向上を図る取組を実施する。 なお、財源は一般財源となっているものの全額地方交付税（特別交付税）で措置される。				

活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和4年度	令和3年度
			地域おこし協力隊員数（魅力発信）	人
		目標値 実績値		
		目標値 実績値		
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和4年度	令和3年度
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
銚子市内で高い情報発信力を誇る銚子電鉄と連携した取組を活かし、銚子市の魅力発信に努めてきた。また、銚子市の産品、特に食に関する情報発信を通して、銚子市の魅力発信を図った。				

一般会計	地域力創造アドバイザー事業経費	所管	産業振興室
------	-----------------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	4,600	07款 商工費	01項 商工費	02目 商工業振興費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他 一般財源	
4,600				4,600	2,500	

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	地域資源を活用した産業連携の推進			
	関連計画	○ : 総合戦略			
		— : その他 (—)			
	事業期間	期間限定複数年度	令和 3 年度から 令和 5 年度まで		
	目的	地域活性化の取組に関する知見やノウハウを有する外部専門家を招聘し、地域独自の魅力や価値の向上に取り組む。			
	対象	起業家、市内事業者			
事業内容	総務省地域力創造アドバイザーを招聘し、起業家支援を通じた地域資源の活用やインバウンド事業の促進、ふるさと納税による地域産品の販路拡大を図る。 なお、財源は一般財源となっているものの経費の8割は地方交付税（特別交付税）で措置される。				

事業の 実績と 成果	活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	起業家支援（セミナー・個別支援など）	回	目標値	10	11
			実績値	12	11
	インバウンド事業支援（セミナー・ワークショップなど）	回	目標値	4	—
			実績値	7	—
	ふるさと納税支援（セミナー・ワークショップなど）	回	目標値	4	—
			実績値	18	—
	事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
<ul style="list-style-type: none"> ・起業家支援：起業希望者に対するセミナーや個別支援の実施により、新事業創出のサポートを実施した。 ・インバウンド支援：新たな誘客コンテンツ（寿司握り体験）の商品化とインバウンド客の増加を図るため、ワークショップを開催するとともに、体験ツアーも併せて実施した。 ・ふるさと納税支援：事業者や行政を交えたワークショップを複数回実施し、ふるさと納税の増収に向けた取組の方向性を確認した。 					

一般会計	地域活性化起業人制度活用経費	所管	産業振興室
------	----------------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款		項		目	
	5,600	07款 商工費		01項 商工費		02目 商工業振興費	
	決算額	財 源 内 訳					前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0					0	—	

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	地域資源を活用した産業連携の推進			
	関連計画	○ : 総合戦略			
		— : その他 (—)			
	事業期間	単年度繰返	令和 4 年度から	年度まで	
	目的	民間企業の知見を活かし、地域活性化を図る。			
	対象	市内事業者			
事業内容	民間企業などのノウハウや知見を活かしながら地域独自の魅力や価値の向上などにつなげる。 なお、財源は一般財源となっているものの全額地方交付税（特別交付税）で措置される。				

活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
		地域活性化起業人の受入人数	人	目標値 実績値
		目標値 実績値		
		目標値 実績値		
事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
令和4年度は事業の予算化はしたものの、適当な人材の確保に至らなかったため、結果として事業は未執行となった。				

一般会計	名洗港港湾整備経費	所管	産業振興室
------	-----------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	165,096	08款 土木費	04項 港湾費	02目 港湾建設費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他 一般財源	
70,788			53,800	4,715 12,273	30,479	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	洋上風力発電施設の誘致			
	関連計画	○ : 総合戦略			
		－ : その他 (－)			
	事業期間	期間限定複数年度	令和 2 年度から 令和 6 年度まで		
	目的	洋上風力発電事業の建設補助、維持管理港として整備し、洋上風力発電事業を推進する。			
	対象	千葉県			
事業内容	千葉県が実施する名洗港港湾整備事業の地元負担金。補助事業については、16.85%、単独事業については30%の負担金が発生する。 令和4年度は、防波堤の改良工事や設計委託などを実施した。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和4年度	令和3年度
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和4年度	令和3年度
	()		目標値		
			実績値		
	()		目標値		
			実績値		
	()		目標値		
			実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
名洗港は、銚子沖洋上風力発電のメンテナンス港として使用予定であり、千葉県が実施する港湾整備事業において、港湾施設の機能確保が進んでいる。					

一般会計	銚子漁港第3卸売場整備助成経費	所管	水産課
------	-----------------	----	-----

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款		項		目	
	172,577	06款 農林水産業費		02項 水産業費		02目 水産業振興費	
	決算額	財 源 内 訳					前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,645		30,645				—	

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	漁港整備の促進			
	関連計画	○ : 総合戦略			
		— : その他 (—)			
	事業期間	期間限定複数年度	平成 31 年度から	令和 6 年度まで	
	目的	銚子市漁業協同組合の第3卸売場の高度衛生管理型市場への建て替えを行うことにより、漁獲物の付加価値を高め、漁業関係者の安定した収入の確保を図る。			
	対象	銚子市漁業協同組合			
事業内容	銚子市漁業協同組合の第3卸売場の高度衛生管理型市場への建て替えに係る経費について、県から市を経由して補助を行う。 令和4年度は、第3卸売場北側建物の建て替えの本体工事を行った。				

事業の 実績と 成果	活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	()		目標値		
	()		実績値		
	()		目標値		
	()		実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
補助金交付対象事業として、令和元年度に基本設計が完了し、令和2年度には、建築・解体設計が完了した。令和3年度からの繰越事業として令和4年度にかけて、第3卸売場北側建物の解体・建築工事を行った。					

一般会計	漁業振興等促進経費	所管	水産課
------	-----------	----	-----

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款		項		目	
	346,829	06款 農林水産業費		02項 水産業費		02目 水産業振興費	
	決算額	財 源 内 訳					前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
327,063				327,055	8	—	

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	その他			
	関連計画	— : 総合戦略			
		— : その他 (—)			
	事業期間	単年度繰返	年度から 年度まで		
	目的	本市の漁業振興を図るために事業を行う者に対し、銚子市漁業振興基金を活用し、漁業と洋上風力発電事業との協調・共生・漁業振興などの取組を促進させる。			
	対象	銚子市漁業協同組合			
事業内容	漁業と洋上風力発電事業との協調・共生・漁業振興などのための事業を行い、洋上風力発電の稼働後においても、これまで以上に漁業を繁栄させ営んでいける環境を整える。				

事業の 実績と 成果	活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
令和4年度の取り組みとして、組合員支援事業（燃料助成、漁船保険料助成、漁獲共済掛金助成及び漁業権行使料助成）、後継者育成事業、施設整備事業、施設整備補修事業及び漁場実態調査事業を行った。					

一般会計	銚子漁港整備経費	所管	水産課
------	----------	----	-----

(単位：千円)

歳出予算決算	予算現額	款	項	目		
	155,411	06款 農林水産業費	02項 水産業費	03目 漁港建設費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
87,738			76,200	175	11,363	88,649

事業の概要	総合計画上の位置づけ	漁港整備の促進				
	関連計画	○ : 総合戦略				
		- : その他 (-)				
	事業期間	単年度繰返	年度から			年度まで
	目的	国の定める特定漁港漁場整備計画に基づき銚子漁港を整備することで、地元水産業の振興を図る。				
	対象	漁業者、銚子市漁業協同組合				
事業内容	国の定める特定漁港漁場整備計画に基づき、市及び地元漁業者の意見を取り入れながら漁港管理者である千葉県が行う漁港整備事業の費用を地元負担として市が負担する。					

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
<p>国の定める特定漁港漁場整備計画に基づき千葉県が実施する事業であり、令和4年度は漁港内の静穏度を確保するための沖南防波堤関連整備のほか、—7.5m岸壁の実施設計や泊地の浚渫工事などが行われた。大型船や廻船が入港可能な漁港の機能確保及び防災機能の強化を図っていく。</p>					

一般会計	外川漁港整備経費	所管	水産課
------	----------	----	-----

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目	
	62,268	06款 農林水産業費	02項 水産業費	03目 漁港建設費	
	決算額	財 源 内 訳			
		国庫支出金	県支出金	市債	その他 一般財源
25,043			20,600	4,443	
前年度決算額					
37,536					

事業の概要	総合計画上の位置づけ	漁港整備の促進		
	関連計画	○ : 総合戦略		
		－ : その他 (－)		
	事業期間	単年度繰返	年度から	年度まで
	目的	市及び地元漁業者の意見を取り入れながら外川漁港を整備することで、地元水産業の振興を図る。		
	対象	漁業者、銚子市漁業協同組合		
事業内容	漁港管理者である千葉県が行う漁港整備事業の費用を地元負担として市が負担する。			

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	()		目標値		
			実績値		
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
漁港管理者（千葉県）が実施する事業であり、令和4年度は航路・泊地浚渫や臨港道路ほか維持修繕を行った。地元船が安全に入港できるよう漁港の機能確保を図っていく。					

一般会計	園芸用廃プラスチック処理対策経費	所管	農産課
------	------------------	----	-----

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	12,000	06款 農林水産業費	01項 農業費	03目 農業振興費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他 一般財源	
6,416		2,138		4,278	5,151	

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	農業生産の基盤整備			
	関連計画	－ : 総合戦略			
		－ : その他 ()			
	事業期間	単年度繰返	年度から 年度まで		
	目的	生産者が廃棄する園芸用廃プラスチックの円滑な回収と適正な処理を推進する。			
	対象	銚子市農業用廃プラスチック対策協議会			
事業内容	園芸用廃プラスチックの適正な回収・処理を推進するため、県、市、全農ちばによる補助により農業者が負担する処理経費の一部を支援する。 令和4年度から処理コストの変動に伴い、市の補助金を増額（10円/kgから20円/kg）した。				

事業の 実績と 成果	活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	廃プラスチック処理量	t	目標値	400	400
			実績値	214	246
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
園芸用廃プラスチックの適正な回収・処理を行い環境負荷の軽減を図った。また、市が補助することで生産者の経済的負担の軽減を図った。					

一般会計	「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援経費	所管	農産課
------	-----------------------	----	-----

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	7,221	06款 農林水産業費	01項 農業費	03目 農業振興費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
5,058		5,058			5,662	

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	農業生産の基盤整備		
	関連計画	○ : 総合戦略		
		— : その他 (—)		
	事業期間	期間限定複数年度	令和 4 年度から	令和 7 年度まで
	目的	園芸産地の生産力を強化・拡大するために、パイプハウス等の施設、省力化機械、省エネルギー型機械・装置等の導入、老朽化した温室等の改修等の整備を実施しようとする農業者へ経費の一部の補助を行い、生産性の向上を図る。		
	対象	認定農業者		
事業内容	パイプハウスなどの農業用施設や野菜洗浄機など省力化機械の導入費用を補助する。			

活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
			省力機械などの導入	件
園芸生産施設の導入	件	目標値 実績値	— —	1 2
		目標値 実績値		
事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
農地の耕作や農作物の出荷を補助するための農業用機械などの導入を支援することにより、農産物の単位面積あたりの収穫量の増加及び作業効率の向上を図った。				

一般会計	広域営農団地農道管理経費（農村地域防災減災事業）	所管	農産課
------	--------------------------	----	-----

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	6,658	06款 農林水産業費	01項 農業費	05目 農地費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
5,720	5,720				—	

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	農業生産の基盤整備			
	関連計画	○ : 総合戦略			
		— : その他 (—)			
	事業期間	期間限定複数年度	令和 4 年度から	令和 6 年度まで	
	目的	本広域農道は、主に農産物の輸送路に活用されているが、国道・県道に並ぶ災害時の緊急輸送道路に位置付けられている重要路線である。そのため、橋梁が被災した場合には、人の避難・救護活動や災害時の円滑な輸送に支障が生じるなどの二次被害が想定されることから、計画的な維持管理を図る。			
	対象	農業生産者、道路利用者			
事業内容	本広域農道で、令和元年度に供用中の7号橋梁（平成21年完成）の耐震性調査を実施し、耐震補強対策が必要とされた。このため、同じ耐震基準で同時期に建造された外3橋梁についても早期の耐震性調査を実施する。				

事業の 実績と 成果	活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
令和4年度は8号橋梁（平成18年完成）の橋梁耐震性調査を実施して耐震補強対策が必要とされたため、今後も現状の把握に努めるとともに橋梁の安全性を確保する。					

一般会計	空家等対策経費	所管	都市整備室
------	---------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目	
	2,377	08款 土木費	05項 都市計画費	01目 都市計画総務費	
	決算額	財 源 内 訳			
		国庫支出金	県支出金	市債	その他
2,014				2,014	
				前年度 決算額	
				67	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	空家対策の推進		
	関連計画	— : 総合戦略		
		○ : その他 (銚子市空家等対策計画)		
	事業期間	単年度繰返	平成 28 年度から	年度まで
	目的	適切な管理が行われていない空家が防災、衛生、景観、生活環境面などにおいて地域住民に深刻な影響を及ぼしていることに鑑み、地域住民の生命、身体又は財産を保護するとともに、生活環境の保全を図り、併せて空家の利活用を促進するため、本市における空家に関する施策を総合的かつ計画的に推進する。		
	対象	市内の空家		
事業内容	銚子市空家等対策計画に基づき、市内にある空家の実態を把握し、空家の適切な管理や利活用を指導するとともに、危険空家に関しては特定空家等の認定や除却費用の一部を補助することで解体を促し、空家の対策を推進する。			

活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
		空家に関する所有者からの相談	件	目標値 実績値
銚子市危険空家等除却事業補助金利用件数	件	目標値 実績値	2 2	— —
		目標値 実績値		
事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
市民からの空家に関する相談などの対応を行い、空家の適正管理を進めた。 新たに生じた空家について、水道閉栓情報をもとに実態調査を行い、空家の実態把握に努めた。				

一般会計	立地適正化計画策定経費	所管	都市整備室
------	-------------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款		項		目	
	9,729	08款 土木費		05項 都市計画費		01目 都市計画総務費	
	決算額	財 源 内 訳					前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,517	5,500				4,017	—	

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	都市の賑わいと活力を創出する都市づくりの推進		
	関連計画	— : 総合戦略		
		○ : その他 (銚子市総合計画、銚子市都市計画マスタープラン等)		
	事業期間	期間限定複数年度	令和 4 年度から	令和 5 年度まで
	目的	今後の人口減少によって生じる都市の様々な課題に対処し、持続可能な都市の実現を目指す。		
	対象	市民		
事業内容	立地適正化計画を策定し、都市計画法を中心とした従来の土地利用の計画に加えて、居住機能や医療・福祉・商業、公共交通などの様々な都市機能の誘導により、コンパクトシティや多極ネットワーク型まちづくりの取組を推進する。			

活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
			立地適正化計画の策定に関する会議	回
		目標値 実績値		
		目標値 実績値		
事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
令和4年度は、本市が抱える課題の分析や誘導施設・誘導区域などの検討を行った。引き続き、持続可能な都市の実現を目指し、居住機能や医療・福祉・商業、公共交通などの様々な都市機能をはじめ災害なども考慮しながら計画を策定する。				

一般会計	宅地耐震化推進事業経費	所管	都市整備室
------	-------------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款		項		目	
	4,730	08款 土木費		05項 都市計画費		01目 都市計画総務費	
	決算額	財 源 内 訳					前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,838	1,419				1,419	—	

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	都市の賑わいと活力を創出する都市づくりの推進			
	関連計画	— : 総合戦略			
		— : その他 (—)			
	事業期間	単年度のみ	令和 4 年度から	令和 4 年度まで	
	目的	大規模土地造成地の変動予測調査やマップなどによる公表を行い、住民の宅地被害に対する関心を高めるとともに、事前対策を促し被害の防止・軽減につなげる。			
	対象	市民			
事業内容	大規模盛土造成地を把握し、公表したマップに基づき事業を計画的に進めるための第二次スクリーニング計画を作成する。				

事業の 実績と 成果	活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	第二次スクリーニング計画の策定	一式	目標値	年度内完了	—
			実績値	年度内完了	—
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
令和4年度に作成した第二次スクリーニング計画の優先度評価結果に基づき実施することとなる第二次スクリーニング調査の実施時期・手法などについて、法改正やガイドラインの見直しに係る情報収集を行うとともに、県内各市町村の動向などを注視し、判断していく。					

一般会計	新型コロナウイルス感染症対策経費（下水道事業会計負担、補助及び出資経費分）	所管	都市整備室
------	---------------------------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款		項		目	
	23,316	08款 土木費		05項 都市計画費		01目 都市計画総務費	
	決算額	財 源 内 訳					前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,794	19,794					154	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外		
	関連計画	— : 総合戦略		
		○ : その他 (新型コロナウイルス感染症対策)		
	事業期間	期間限定複数年度	令和 3 年度から	令和 4 年度まで
	目的	新型コロナウイルス感染拡大の防止や原油高騰に伴う電気料金上昇分に対して助成を行うことにより、下水道事業の経営の健全化及び経営基盤の強化を図る。		
	対象	銚子市下水道事業		
事業内容	下水道事業に対する新型コロナウイルス感染症対策経費（原油高騰に伴う電気料金上昇分）の補助			

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	()		目標値		
			実績値		
	()		目標値		
			実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
原油高騰に伴う電気料金上昇分に対して助成を行うことにより、下水道事業の経営の健全化に寄与した。					

一般会計	市営住宅集約経費	所管	都市整備室
------	----------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	7,984	08款 土木費	06項 住宅費	01目 住宅管理費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
7,810				7,810	935	

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	住宅セーフティネットとしての市営住宅の適正な配置と管理			
	関連計画	— : 総合戦略			
		— : その他 (—)			
	事業期間	期間限定複数年度	平成 28 年度から	令和 5 年度まで	
	目的	入居者が点在している団地を集約することにより、施設の維持管理の効率化のほか、入居者の住環境及び防犯面を向上させる。			
	対象	三崎団地市営住宅			
事業内容	令和4年度、5年度に測量業務を実施予定。 跡地の土地利用については、建替用地として管理するか、他の公共用地として利活用又は売却を検討していく。				

事業の 実績と 成果	活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	市営住宅用地測量業務	件	目標値	1	—
			実績値	1	—
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
測量業務を実施し、今後の利活用や売却を進める。					

一般会計	市営住宅改修経費（長寿命化計画関連事業）	所管	都市整備室
------	----------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	12,260	08款 土木費	06項 住宅費	01目 住宅管理費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
12,225	5,494		6,700	31	—	

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	良好な住宅を整える			
	関連計画	— : 総合戦略			
		○ : その他 (銚子市営住宅長寿命化計画)			
	事業期間	単年度繰返	平成 24 年度から	年度まで	
	目的	老朽化した市営住宅の適切な改修及び修繕を行い、住民の安全の確保及び住環境の向上を図る。			
	対象	市営住宅			
事業内容	社会資本整備総合交付金を財源とした長寿命化計画に基づき外壁、トイレ、玄関ドアなどの改修工事を実施する。				

活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
			目標値	1
榊町市営住宅B棟トイレ洋式化改修工事	件	実績値	1	—
		目標値		
		実績値		
		目標値		
		実績値		
事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
()		目標値		
		実績値		
()		目標値		
		実績値		
()		目標値		
		実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
社会資本整備総合交付金を財源とした長寿命化計画に基づき榊町市営住宅B棟のトイレ洋式化工事を実施した。				

一般会計	市道改良整備経費	所管	土木室
------	----------	----	-----

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	102,441	08款 土木費	02項 道路橋りょう費	03目 道路橋りょう新設改良費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
100,676			71,600		29,076	70,834

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	市道（生活道路）などの整備			
	関連計画	－：総合戦略			
		－：その他（－）			
	事業期間	単年度繰返	年度から		年度まで
	目的	安全・安心で快適な道路環境の提供			
	対象	市民・道路利用者			
事業内容	市民からの整備要望などに基づき、道路改良や側溝改良などの整備を計画的に実施し、道路環境の改善を進める。				

事業の 実績と 成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和4年度	令和3年度
	市道改良工事（緊急対応工事除く）	件	目標値	6	—
			実績値	6	7
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和4年度	令和3年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
道路改良工事、側溝改良工事を実施するとともに、市民からの整備要望などにより、側溝補修や舗装補修などを実施し、道路を安全に利用するための整備を行った。					

一般会計	河川整備経費	所管	土木室
------	--------	----	-----

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	115,066	08款 土木費	03項 河川海岸費	01目 河川維持改良費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
51,767			44,400		7,367	54,920

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	市道（生活道路）などの整備				
	関連計画	－：総合戦略				
		－：その他（－）				
	事業期間	単年度繰返	年度から 年度まで			
	目的	市が管理する河川の護岸新設や老朽化した護岸の改修などの工事を計画的に整備し、護岸の損壊を防止する。また、計画的な浚渫工事を実施することにより、河川流量を確保し、豪雨時の氾濫を防止する。				
	対象	市民・河川及び水路利用者				
事業内容	市が管理する河川の護岸整備と浚渫工事を計画的に実施し、豪雨時における河川の氾濫を防止する。					

事業の 実績と 成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和4年度	令和3年度
	護岸改修工事実施河川数	河川	目標値	1	—
			実績値	3	5
	河川浚渫工事実施河川数	河川	目標値	8	—
			実績値	8	9
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和4年度	令和3年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
災害時における河川の氾濫に備え、滑川、西部川及び八幡川の老朽化した護岸の改修工事や道面川、川端川、清水川、高田川、八幡川、滑川、森戸川及び佐原川の土砂を取り除く浚渫工事を実施した。					

一般会計	斎場管理経費	所管	生活環境課
------	--------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	45,031	04款 衛生費	01項 保健衛生費	04目 斎場費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
44,191			14,683	29,508	42,170	

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	公衆衛生対策の推進			
	関連計画	— : 総合戦略			
		○ : その他 (公共施設等総合管理計画)			
	事業期間	単年度繰返	平成 2 年度から	年度まで	
	目的	公衆衛生及び環境衛生の向上を図る。			
	対象	斎場利用者			
事業内容	斎場の適正な運営。				

活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
		火葬数 (大人、小人、死産、四肢の合計)	件	目標値 実績値
火葬数 (動物)	件	目標値 実績値	— 468	— 503
		目標値 実績値		
事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
指定管理者制度を活用し斎場の健全な運営を行っていることで、公衆衛生の向上が図られている。				

一般会計	住宅用設備等脱炭素化促進補助経費	所管	生活環境課
------	------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	3,000	04款 衛生費	01項 保健衛生費	05目 環境保全費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他 一般財源	
2,382		2,382			3,110	

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	省エネ・地球温暖化対策の推進			
	関連計画	－ : 総合戦略			
		－ : その他 ()			
	事業期間	単年度繰返	令和 2 年度から	年度まで	
	目的	家庭におけるエネルギーの安定確保、利用の効率化・最適化を図る設備の導入を促進することにより、地球温暖化対策や電力供給の強靱化を推進する。			
	対象	市民			
事業内容	<p>家庭における住宅用設備などを導入する市民に対し、補助金を交付する。</p> <p>①家庭用燃料電池システム：上限10万円または上限5万円②定置用リチウムイオン蓄電システム：上限7万円③太陽熱利用システム：上限5万円④窓の断熱改修：上限8万円（補助対象経費の1/4）⑤電気自動車：上限10万円または上限15万円⑥V2H充放電設備：上限25万円（補助対象経費の1/10）</p>				

活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和4年度	令和3年度
			補助件数	件
		目標値 実績値		
		目標値 実績値		
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和4年度	令和3年度
温室効果ガス削減量 (令和4年度家庭用燃料電池、蓄電池の削減量)	t-CO2	目標値 実績値	17 19	56 50
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
令和4年度補助対象に追加した電気自動車は6件、V2H充放電設備は6件の実績であった。部材不足で納品遅延の影響はあったが、事業目的は概ね達成できたものと判断する。				

一般会計	ごみ処理広域化施設整備経費	所管	生活環境課
------	---------------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	6,315	04款 衛生費	02項 清掃費	01目 清掃総務費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他 一般財源	
6,315				6,315	42,347	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	ごみ処理施設、最終処分場の広域化			
	関連計画	— : 総合戦略			
		○ : その他 (一般廃棄物 (ごみ) 処理基本計画)			
	事業期間	期間限定複数年度	平成 11 年度から 令和 11 年度まで		
	目的	広域ごみ処理施設を整備することで効率的なごみ処理の推進と環境保全対策を充実させ、市民の生活環境を保持する。			
	対象	市民			
事業内容	循環型社会形成推進交付金制度を活用し、東総地区広域市町村圏事務組合において実施する既存ごみ処理施設 (銚子市・旭市・匝瑳市) の解体撤去及び広域ごみ処理施設へ運搬するための中継施設 (旭市・匝瑳市) の整備に要する費用を負担する。 【各市負担率】銚子市 38.639308%、旭市 42.108822%、匝瑳市 19.251871% ※毎年度、各市から排出される前年のごみ量をベースに各市の負担率が定められる。				

活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
			組合環境担当課長会議開催数	回
		目標値 実績値		
		目標値 実績値		
事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
令和4年度は主に旧銚子市清掃センター解体事業に係る負担金を支出した。 組合構成区域内の中継施設の整備については、令和11年度までの完了を目指し整備していく。				

一般会計	広域ごみ処理施設運営経費	所管	生活環境課
------	--------------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	248,986	04款 衛生費	02項 清掃費	01目 清掃総務費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他 一般財源	
248,986				248,986	339,245	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	ごみ処理施設、最終処分場の広域化			
	関連計画	— : 総合戦略			
		○ : その他 (一般廃棄物 (ごみ) 処理基本計画)			
	事業期間	単年度繰返	年度から 年度まで		
	目的	ごみ処理施設、最終処分場の広域化によって効率的なごみ処理を促進し、ごみ処理費用を軽減するとともに環境保全を図る。			
	対象	市民			
事業内容	東総地区広域市町村圏事務組合 (構成市：銚子市・旭市・匝瑳市) で建設した東総地区クリーンセンター及び広域最終処分場の管理運営費用を負担する。 【各市負担率】銚子市 38.639308%、旭市 42.108822%、匝瑳市 19.251871% ※毎年度、各市から排出される前年のごみ量をベースに各市の負担率が定められる。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	()		目標値		
			実績値		
	()		目標値		
			実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
東総地区広域市町村圏事務組合において東総地区クリーンセンター及び広域最終処分場の管理運営を行い、スケールメリットを活かした効率的なごみ処理による処理費用の軽減及び環境保全対策を図っている。					

一般会計	旧銚子市清掃センター解体経費	所管	生活環境課
------	----------------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	246,982	04款 衛生費	02項 清掃費	03目 ごみ処理施設費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
221,353	67,970		135,600	6,178	11,605	22,936

事業の概要	総合計画上の位置づけ	ごみ処理施設、最終処分場の広域化			
	関連計画	— : 総合戦略			
		— : その他 (—)			
	事業期間	期間限定複数年度	令和 3 年度から	令和 5 年度まで	
	目的	広域ごみ処理施設（東総地区クリーンセンター）の稼働開始に伴い、稼働停止した旧銚子市清掃センターを解体する。			
	対象	旧銚子市清掃センター			
事業内容	令和3年度から令和5年度の継続事業として、旧銚子市清掃センターの解体を国の循環型社会形成推進交付金を活用して実施する。				

活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
			解体工事の進捗（工事の出来高）	%
		目標値		
		実績値		
		目標値		
		実績値		
事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
()		目標値		
()		実績値		
()		目標値		
()		実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
令和4年度は、破碎施設、焼却施設及び機械設備の解体を実施した。国の循環型社会形成推進交付金や交付税措置のある有利な起債を活用し、解体を実施することで費用負担の軽減と早期の環境整備を図っている。				

一般会計	一般廃棄物最終処分場最終覆土等整備経費	所管	生活環境課
------	---------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	17,714	04款 衛生費	02項 清掃費	05目 最終処分場費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
7,730			7,700		30	15,928

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	ごみの減量化・資源ごみ分別の徹底			
	関連計画	— : 総合戦略			
		— : その他 (—)			
	事業期間	期間限定複数年度	令和 4 年度から 令和 5 年度まで		
	目的	令和2年度末に埋立を終了した一般廃棄物最終処分場の表面をおおむね50cm以上の最終覆土による開口部の閉鎖、排水設備の設置などを行い、廃棄物の飛散、流出及び悪臭の発散を防止する。			
	対象	銚子市一般廃棄物最終処分場			
事業内容	令和4年度から令和5年度の継続事業として、最終覆土工事などを実施する。				

事業の 実績と 成果	活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	処分地内の整地工事	件	目標値	1	1
			実績値	1	1
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
覆土には周辺の建設残土の利用による経費節減を行った。 また、早期の施設の廃止とその後の跡地利用を検討する。					

一般会計	常備消防関係経費	所管	消防総務課
------	----------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	53,043	09款 消防費	01項 消防費	01目 常備消防費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他 一般財源	
52,846		3,220		1,966 47,660	36,369	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	消防力の充実・強化			
	関連計画	— : 総合戦略			
		— : その他 (—)			
	事業期間	単年度繰返	年度から 年度まで		
	目的	火災、地震などの災害による救助活動や被害の軽減活動のほか、傷病者や急病者などの搬送を適切に行い、市民の生命、身体及び財産を保護する。			
	対象	市民の生命、身体及び財産			
事業内容	消防業務全般 (火災出動・救助出動・救急出動)				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	火災出動回数/出動隊員延人数 (年中)	回/人	目標値	—	—
			実績値	15/207	16/291
	救助出動回数/出動隊員延人数 (年中)	回/人	目標値	—	—
			実績値	47/606	43/615
	救急出動回数/出動隊員延人数 (年中)	回/人	目標値	—	—
			実績値	3,115/9,345	2,711/8,133
	事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
<p>新型コロナウイルス感染症患者などの救急搬送が増加したことにより救急出動回数が増加したが、個人防護資器材の整備により十分な確保ができたことから、適切な救急活動を維持し継続することができた。 ※災害など、様々な環境下での救助・救急活動を適切に行っていくことが目標であることから、目標値は設定しない。</p>					

一般会計	消防庫新築経費	所管	消防総務課
------	---------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款		項		目	
	4,974	09款 消防費		01項 消防費		03目 消防施設費	
	決算額	財 源 内 訳					前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
265					265	—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	消防力の充実・強化			
	関連計画	— : 総合戦略			
		○ : その他 (銚子市消防団施設の新築に関する年次計画)			
	事業期間	単年度繰返	平成 22 年度から	年度まで	
	目的	老朽化した消防庫について、「銚子市消防団施設の新築に関する年次計画」に基づき新築し、消防体制の万全を図る。			
	対象	消防庫 (38箇所)			
事業内容	東日本大震災という未曾有の大災害をはじめ、台風、局地的な大雨などによる土砂災害などが頻発し、地域における防災力の重要性が増大しており、これを担う消防団の充実強化が求められることから、消防体制を万全にするため老朽化した消防庫を新築する。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目		単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	消防庫改修		件	目標値	—	—
				実績値	—	—
				目標値		
				実績値		
				目標値		
				実績値		
	事業成果指標項目		単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	()			目標値		
				実績値		
()			目標値			
			実績値			
()			目標値			
			実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載						
令和4年度は、第2分団第7部（黒生町）消防庫の設計業務が実施できず、令和5年度に繰越し設計業務から新築工事を実施予定。 ※消防団活動に必要な消防庫の維持管理経費であり、この事業を継続することにより消防団活動に万全を図る。消防庫の維持管理に要する経費で、地元からの要望に基づき実施するため指標の設置はしないものとする。						

一般会計	西部分署整備経費	所管	消防総務課
------	----------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	106,212	09款 消防費	01項 消防費	03目 消防施設費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
3,025			2,900		125	—

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	消防力の充実・強化			
	関連計画	— : 総合戦略			
		— : その他 (—)			
	事業期間	期間限定複数年度	令和 4 年度から	令和 5 年度まで	
	目的	西部分署の施設の機能性向上及び長寿命化と併せて、新型コロナウイルス感染症などの感染症流行下であっても業務の継続が可能な施設の整備を行う。			
	対象	消防施設・消防職員			
事業内容	築30年以上が経過する西部分署の屋根・外壁などを改修し、施設の機能性の向上及び長寿命化を図るとともに、緊急防災・減災事業債を活用し、仮眠室の個室化や救急消毒室を設置するなど防災拠点としての整備と併せ、新型コロナウイルス感染症の感染対策を図る。				

事業の 実績と 成果	活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	西部分署の整備	一式	目標値	年度内完了	
			実績値	未完了	
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
令和4年度に設計業務から改修工事までを予定していたが、設計業務まで完了し改修工事が実施できなかったことから、令和5年度に繰越して改修工事を実施する。					

一般会計	小学校施設大規模改修経費	所管	教育総務室
------	--------------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款		項		目	
	155,023	10款 教育費		02項 小学校費		01目 小学校管理費	
	決算額	財 源 内 訳					前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
152,518	76,871		73,100		2,547	386,388	

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	教育環境の整備				
	関連計画	— : 総合戦略				
		— : その他 (—)				
	事業期間	単年度繰返	年度から			年度まで
	目的	小学校施設の多くは建築から40年以上経過し、老朽化が進んでいる。定期的な維持管理を行い、劣化を予防し本来の機能の維持を図る。				
	対象	児童、教職員				
事業内容	老朽化している施設の大規模改修工事やトイレの洋式化、防災機能強化対策工事を実施する。令和4年度は、春日小学校の普通・特別教室棟と管理棟の大規模改修工事を実施する。					

活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
			工事实施件数	校
		目標値 実績値		
		目標値 実績値		
事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
老朽化している施設の大規模改修工事（春日小学校管理棟・普通特別教室棟2棟の外壁、防水、内装など）を実施し、良好な教育環境の整備に努めた。				

一般会計	(新) 銚子中学校整備経費	所管	教育総務室
------	---------------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	28,162	10款 教育費	03項 中学校費	03目 中学校建設費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
28,162			3,500		24,662	—

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	学校規模の適正化			
	関連計画	— : 総合戦略			
		— : その他 (—)			
	事業期間	期間限定複数年度	令和 4 年度から	令和 8 年度まで	
	目的	令和9年4月に(新)銚子中学校を開校する。開校に向け施設整備を進め、安全で良好な教育環境整備を図る。			
	対象	生徒、教職員			
事業内容	校舎を新築するほか、統合準備委員会を設置し校名や制服などを決定する。 令和4年度は、統合準備委員会を開催し校名などを決定するほか、プロポーザルを実施し校舎の建築設計業務に着手する。				

事業の 実績と 成果	活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	(仮称) 東部地区中学校統合準備委員会開催数	回	目標値	3	—
			実績値	4	—
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
統合準備委員会を開催し、校名を「銚子中学校」とすることに決定し、市議会の議決を得た。また、制服、校歌及び校章は、現在の銚子中学校のものを引き続き使用することに決定した。 校舎の新築については、公募型プロポーザル方式により設計業者を選定し、基本設計を実施した。					

一般会計	複式学級補助教員配置経費	所管	学校教育室
------	--------------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	2,609	10款 教育費	02項 小学校費	01目 小学校管理費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
2,608			9	2,599	—	

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	教育環境の整備			
	関連計画	— : 総合戦略			
		— : その他 (—)			
	事業期間	単年度のみ	令和 4 年度から	令和 4 年度まで	
	目的	複式学級の担任のサポートをすることで、指導時間の効率化や、きめ細やかな指導を行う。			
	対象	複式学級児童（椎柴小学校 5年11人、6年3人）			
事業内容	2つの学年が1学級を編制する複式学級では、1人の教員がその指導にあたることになるが、補助教員を配置し、担任のサポートをすることにより、きめ細やかな指導を行う。				

事業の 実績と 成果	活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	年間授業日数	日	目標値	199	—
			実績値	199	—
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
複式学級では異なる学年の児童が1つの教室で1人の先生から同時に授業を受けるため、一方の学年で指導をしている間、もう一方の学年は自習や課題などを行うことになり、児童の学習理解度の向上が難しくなるが、これが補助教員を配置することで解消され、きめ細やかな指導ができた。					

一般会計	ICT支援員配置経費（小学校分）	所管	学校教育室
------	------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	8,137	10款 教育費	02項 小学校費	01目 小学校管理費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
8,118	8,118				—	

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	教育環境の整備			
	関連計画	— : 総合戦略			
		— : その他 (—)			
	事業期間	単年度のみ	令和 4 年度から	令和 4 年度まで	
	目的	学校におけるICT機器を活用した授業の実施、教員へのICT研修、ICT機器などの不具合対応・管理などの支援を行える専門知識を持ったICT支援員を配置し、銚子市におけるICT教育を推進を図る。			
	対象	市内小学校			
事業内容	ICT支援員を配置し、学習支援ソフトウェアを積極的に活用した学習支援、個別授業視察による指導者支援や研修を行う。				

活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
			総訪問時間数（11校×3時間×40回）	時間
研修実施回数 （SKYMENU、F—Secure、情報モラル、MEXCBT、Teams 11校×5回）	回	目標値	55	—
		実績値	58	—
		目標値 実績値		
事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
ICTに関する課題・質問に対する解決率 （ 解決数234件/課題・質問数234件 ）	%	目標値	—	—
		実績値	100	—
		目標値 実績値		
		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
ICT支援員と連携して、教員のICT活用指導力の向上及び次代を担う児童生徒に求められる資質・能力の育成を図った。				

一般会計	学校給食センター管理経費	所管	学校給食センター
------	--------------	----	----------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款		項		目	
	251,024	10款 教育費		08項 保健体育費		04目 学校給食施設費	
	決算額	財 源 内 訳					前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
250,982	78,090	600		94,101	78,191	232,204	

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	教育環境の整備				
	関連計画	－ : 総合戦略				
		－ : その他 ()				
	事業期間	単年度繰返	年度から			年度まで
	目的	幼稚園・小学校・中学校の児童・生徒、教諭などへの給食の提供				
	対象	幼稚園・小学校・中学校の児童・生徒、教諭など				
事業内容	学校給食・幼稚園給食の提供、賄材料の調達や献立の作成 令和4年度は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、10月から3月までの小学生・中学生の学校給食費無償化を実施					

活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
			給食提供数	食
		実績値 3,257	3,257	
令和4年10月から令和5年3月までの学校給食費無償化の実施 (学校給食費負担金収入の減額相当額)	千円	目標値	72,074	—
		実績値	68,919	—
		目標値		
		実績値		
事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
()		目標値		
		実績値		
()		目標値		
		実績値		
()		目標値		
		実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
学校給食費を6月分無償化することにより、小中学生の保護者の負担軽減を図ることができた。				

一般会計	地区コミュニティセンター管理経費	所管	市民センター
------	------------------	----	--------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	43,100	10款 教育費	07項 社会教育費	01目 社会教育総務費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
34,016			18,150	1,904	13,962	121,652

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	ライフステージに応じた生涯学習機会の充実			
	関連計画	— : 総合戦略			
		— : その他 (—)			
	事業期間	単年度繰返	年度から 年度まで		
	目的	地域活動の拠点としての地域住民が集える場及びライフステージに応じた生涯学習機会の提供により、コミュニティ活動を支援する。			
	対象	市民			
事業内容	地区コミュニティセンターの管理運営のほか、高齢者を対象とした講座などを開催する。 令和4年度は、老朽化した西部地区コミュニティセンターの解体のほか、中央地区コミュニティセンターの耐震診断を実施する。				

活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
			目標値	7,000
利用団体などの延利用者数	人	実績値	20,294	17,136
		目標値	年度内完了	—
西部地区コミュニティセンター解体工事	一式	実績値	完了	—
		目標値	年度内完了	—
中央地区コミュニティセンターの耐震診断	一式	実績値	完了	—
		目標値	年度内完了	—
事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
()		目標値		
		実績値		
()		目標値		
		実績値		
()		目標値		
		実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
西部地区コミュニティセンター解体後の敷地の整地工事については、土木室が実施する工事との関係から、令和5年度への繰越事業とした。				

一般会計	図書館管理運営経費	所管	公正図書館
------	-----------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	22,975	10款 教育費	07項 社会教育費	03目 図書館費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
22,314			760	21,554	19,890	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	ライフステージに応じた生涯学習機会の充実			
	関連計画	— : 総合戦略			
		○ : その他 (子どもの読書活動推進計画、男女共同参画計画)			
	事業期間	単年度繰返	年度から 年度まで		
	目的	教養、調査研究、レクリエーションなどに資する施設として、施設の整備及び図書館資料の充実を図り、本市の教育文化の向上に寄与する。			
	対象	図書館利用者（市民、市内への通勤・通学者など）			
事業内容	多様化する生涯学習ニーズに応えるため、図書及びその他必要な資料を収集、整理、保存し、情報提供を行う。 令和4年1月にスタートした電子図書館の利用を促進し、コロナ禍においても読書に親しむことができる環境を整備する。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	事業実施回数（ブックスタートなど）	回	目標値	80	68
			実績値	87	41
	電子図書館貸出冊数	冊	目標値	2,400	—
			実績値	2,455	—
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
利用しやすい図書館としての環境整備を行いながら、ライフステージに応じた生涯学習機会の充実を図ることができた。					

一般会計	スポーツコミュニティセンター管理経費	所管	体育館
------	--------------------	----	-----

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	38,031	10款 教育費	08項 保健体育費	02目 体育施設費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
18,048			11,500	1,371	5,177	5,800

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	スポーツ施設の環境整備			
	関連計画	— : 総合戦略			
		○ : その他 (銚子市公共施設等総合管理計画【個別施設計画編(第2期)】)			
	事業期間	単年度繰返	年度から 年度まで		
	目的	スポーツ施設の計画的な改修・修繕を実施し、施設の長寿命化を図るとともに、子どもから高齢者まで生涯を通してスポーツが楽しめる施設の運営管理を行う。			
	対象	施設利用者			
事業内容	スポーツコミュニティセンター運営管理。令和4年度は、災害時の避難所としての機能の強化を図るため、トイレの洋式化改修工事を行う。				

事業の 実績と 成果	活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	利用件数	件	目標値	1,682	
			実績値	1,681	
	利用者数(延べ人数)	人	目標値	25,246	
			実績値	27,156	
	トイレの洋式化改修	一式	目標値	年度内完了	
実績値			完了		
事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度	
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
トイレの洋式化改修が完了し、避難所としての機能強化と利用者の利便性の向上を図ることができた。					

一般会計	体育館整備事業経費	所管	体育館
------	-----------	----	-----

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	107,217	10款 教育費	08項 保健体育費	03目 体育館費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他 一般財源	
107,217			103,900	3,317	219,373	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	スポーツ施設の環境整備			
	関連計画	— : 総合戦略			
		○ : その他 (銚子市公共施設等総合管理計画【個別施設計画編(第2期)】)			
	事業期間	単年度のみ	令和 4 年度から 令和 4 年度まで		
	目的	スポーツ施設の計画的な改修・修繕を実施し、施設の長寿命化を図るとともに、体育館機能の他に災害発生時の避難所や大規模集会施設の機能を有した施設の運営管理を行う。			
	対象	施設利用者			
事業内容	体育館の運営管理。令和4年度は、施設の長寿命化を図るため、外壁及び建具の改修を行う。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	外壁及び建具改修	一式	目標値	年度内完了	
			実績値	完了	
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
体育館の外壁(下地を含む。)、内壁、建具の改修工事を行い、施設の長寿命化を図った。					

一般会計	銚子資産を活かした「学び」創出経費	所管	文化財・ジオパーク室
------	-------------------	----	------------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款		項		目	
	35,900	10款 教育費		07項 社会教育費		01目 社会教育総務費	
	決算額	財 源 内 訳					前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,348	11,174			9,996	4,178	—	

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	「銚子資産」活用の促進				
	関連計画	○ : 総合戦略				
		○ : その他 (銚子市文化財保存活用地域計画)				
	事業期間	期間限定複数年度	令和 4 年度から 令和 6 年度まで			
	目的	各世代に応じた「学び」の視点で市内周遊ルートなどを開発するとともに観光誘客にもつなげ、持続可能な文化財の保護の仕組みを構築する。				
	対象	市内・市外の住民、銚子資産（歴史文化・自然・地質・地形遺産など）、文化財所有者、教育関係者、観光関連事業者				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ジオパーク・芸術センターに文化財の一元管理と展示室を整備し、「教育旅行」の拠点とする。 ・日本遺産「北総四都市江戸紀行」や銚子ジオパークのストーリーを活かした「学び」の視点を備えた市内周遊ツアーを開発するとともに、必要な整備を行う。 ・地域で活躍している事業者などと連携して、銚子の歴史文化・自然を活かした教育プログラムを造成し、ワンストップで提供できる体制を作る。 					

活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
			目標値	20
主催事業（資料の企画展やワークショップなど）の実施	回	実績値	18	
		目標値	5	
連携が図れた地域で活躍している事業者数	人	実績値	7	
		目標値	100	
造成したプログラムによる誘客数	人	実績値	145	
		目標値	1,475	
事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
拠点施設への来館者数 (各種事業への参加者数及び見学者数)	人	実績値	836	
		目標値	30	
造成したプログラムを使用した市内宿泊者数 (アンケート調査により宿泊者数と確認)	人	実績値	37	
		目標値	5	
連携が図れた地域で活躍している事業者が造成したプログラム数 ()	事業	実績値	5	
		目標値	5	
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
<p>ジオパークの地質専門員をはじめとする専門家による「確かな」知識を質の高い教育プログラムとして提供したほか、銚子資産（本市の歴史文化や自然）を活用した「銚子ブランド」の価値の向上を図るとともに市民にとってふるさとへの愛着を高める一歩となった。</p>				

一般会計	G I G Aスクール構想加速化事業経費（高等学校分）	所管	銚子市立銚子高等学校
------	-----------------------------	----	------------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	14,690	10款 教育費	04項 高等学校費	02目 高等学校管理費	
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
	14,557	14,557				

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	市立高等学校教育の充実				
	関連計画	— : 総合戦略				
		— : その他 (—)				
	事業期間	単年度のみ	令和 4 年度から 令和 4 年度まで			
	目的	BYOD（個人所有端末の持込み）方式による一人一台端末のICT環境を整備し、学習の基盤となる情報活用能力の育成を図る。				
	対象	生徒及び教職員				
事業内容	生徒個人が所有する情報端末を活用した授業を推進するための環境整備					

事業の 実績と 成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和4年度	令和3年度
	校内LAN既存機器設定変更及び無線機器拡充	式	目標値	一式	—
			実績値	一式	—
	BYOD利用に係るフィルタリングソフト及びクライアントアクセスライセンスの使用契約	式	目標値	一式	—
			実績値	一式	—
	低所得世帯貸出用タブレット端末などの購入	セット	目標値	70	—
実績値			70	—	
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和4年度	令和3年度	
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
生徒個人が所有する情報端末を活用した授業を推進するための環境整備ができた。					

一般会計	参議院議員選挙経費	所管	選挙管理委員会事務局
------	-----------	----	------------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	22,610	02款 総務費	04項 選挙費	04目 参議院議員選挙費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
21,808		21,808			—	

事業の 概要	総合計画上の 位置づけ	施策体系外			
	関連計画	— : 総合戦略			
		— : その他 (—)			
	事業期間	単年度のみ	令和 4 年度から	令和 4 年度まで	
	目的	参議院議員通常選挙の執行			
	対象	選挙権を有し、当市の選挙人名簿及び在外選挙人名簿に登録されている全住民			
事業内容	参議院議員通常選挙の各種事務及び投・開票事務を行う。				

活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
			外部期日前投票所設置数	箇所
		目標値 実績値		
		目標値 実績値		
事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
投票率 [前回 (R1) 39.92%] (当日投票、期日前投票及び不在者投票における投票率)	%	目標値 実績値	— 45.43	— —
人件費 [前回 (R1) 11,281千円] (事務従事者並びに投票管理者及び投票立会人の人件費)	千円	目標値 実績値	— 10,408	— —
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
投票所統廃合の結果、前回 (R1) と比較して人件費が約8%削減された。外部期日前投票所の設置は、投票率の低下を抑える要因となった。				

国民健康保険事業特別会計	所管	保険年金室
--------------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	5, 296, 795	02款 保険給付費				
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
5, 199, 356		5, 171, 173		19, 119	9, 064	5, 171, 508

事業の概要	総合計画上の位置づけ	国民健康保険制度の健全な運営			
	関連計画	— : 総合戦略			
		○ : その他 (国民健康保険事業特別会計財政計画 (平成30年度から令和4年度))			
	事業期間	単年度繰返	年度から 年度まで		
	目的	国民健康保険被保険者に対し、療養費などを給付することにより、医療機関受診に係る負担を軽減し、被保険者の健康保持及び改善を図る。			
	対象	国民健康保険被保険者等			
事業内容	国民健康保険被保険者の疾病及び負傷に関し、療養の給付を行うほか、療養の給付等を行うことが困難であると認めるとき又は保険医療機関以外の病院、診療所などにおいて診療を受けるなどした場合において、療養費を給付するとともに、療養の給付が高額となる場合において、高額療養費の給付により被保険者負担の軽減を図った。				

活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
療養給付費 (現物給付) (令和4年度 257,061件 令和3年度 262,463件)	円	目標値 実績値	4,533,715,000 4,461,930,560	4,542,892,000 4,435,244,624
療養費 (現金給付) (令和4年度 6,183件 令和3年度 6,526件)	円	目標値 実績値	50,167,590 42,902,908	52,565,000 47,246,406
審査支払手数料 (令和4年度 263,411件 令和3年度 269,583件)	円	目標値 実績値	10,121,410 10,121,410	11,009,000 10,364,600
高額療養費等 (現物・現金給付) (令和4年度 13,757件 令和3年度 13,267件)	円	目標値 実績値	679,593,000 667,470,952	679,571,000 662,502,174
出産育児一時金 (1人あたり 上限420,000円) (支給件数 令和4年度 22件 令和3年度 25件)	円	目標値 実績値	13,027,000 8,859,238	15,128,000 10,489,040
葬祭費 (1人あたり 50,000円) (支給件数 令和4年度 118件 令和3年度 112件)	円	目標値 実績値	8,000,000 5,900,000	7,250,000 5,600,000
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
被保険者数は減少したものの、1人あたりの医療費が大幅に増加したことに伴い保険給付費の総額は増加した。この要因としては、新型コロナウイルスによる受診抑制の動きが落ち着いてきたほか、高齢化や医療技術の高度化、高額医薬品の保険適用、高額療養費支給申請の簡素化などにより、医療費が年々増加傾向にあることなどが挙げられる。				
	被保険者数	1人あたり給付費※	※ 1人あたり給付費は、療養給付費、療養費、高額療養費等の合計額を被保険者数で除したもの	
令和3年度	16,761人	306,962円		
令和4年度	16,762人	321,700円		

国民健康保険事業特別会計	所管	保険年金室
--------------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	2,050,639	03款 国民健康保険 事業費納付金				
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
2,050,636					2,050,636	2,145,650

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関連計画	—：総合戦略			
		○：その他（国民健康保険事業特別会計財政計画）			
	事業期間	単年度繰返	平成 30 年度から	年度まで	
	目的	国民健康保険法第75条の7の規定により、国民健康保険制度の安定化を図るため、県が市町村に交付する国民健康保険保険給付費等交付金などの財源として納付する。			
	対象	千葉県			
事業内容	国民健康保険事業の広域化（県単位）に伴い、県が負担することとなる保険給付費等交付金やその他事業に要する経費の財源として、国民健康保険事業費納付金を県に納付した。				

活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和4年度	令和3年度
医療給付費分	円	目標値	1,338,667,000	1,379,135,000
		実績値	1,338,665,617	1,379,133,556
後期高齢者支援金等分	円	目標値	489,849,000	512,333,000
		実績値	489,848,701	512,332,101
介護納付金分	円	目標値	222,123,000	254,185,000
		実績値	222,122,018	254,184,678

事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載

【国民健康保険事業費納付金の主な財源】

	国民健康保険料		一般会計繰入金	合計
	現年度分	滞納繰越分	保険基盤安定繰入金	
医療給付費分	1,105,810,516	45,535,420	307,337,868	1,458,683,804
後期高齢者支援金等分	332,668,580	13,167,892	82,268,214	428,104,686
介護納付金分	167,890,598	6,916,120	41,438,406	216,245,124
合計	1,606,369,694	65,619,432	431,044,488	2,103,033,614

※上記のほか特別調整交付金(県交付金)、諸収入等。納付金総額は確保できているものの、区分ごとの額に偏りがあり是正が必要。

平成27年度からの累積赤字が解消したことから、再び赤字財政に陥ることのないよう、適切に保険料率を見直すため、令和4年10月「銚子市国民健康保険の保険料率見直し方針」を策定した。

国民健康保険事業特別会計	所管	保険年金室
--------------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	87,841	06款 保健事業費				
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
75,721		20,387		21,032	34,302	75,615

事業 の 概 要	総合計画上の 位置づけ	主体的な健康づくりの推進			
	関連計画	— : 総合戦略			
		○ : その他 (国民健康保険事業特別会計財政計画、保健事業実施計画、特定健康診査等実施計画)			
	事業期間	単年度繰返	平成 20 年度から	年度まで	
	目的	メタボリックシンドロームに着目し、その要因となっている生活習慣病に関する健康診査(特定健康診査)を行い、糖尿病などの生活習慣病予備軍の早期発見、予防に努めることにより、国民健康保険被保険者の健康の保持増進を図るとともに、特定健康診査の結果、生活習慣病重症化リスクの高い方に対し、特定保健指導を実施することで重症化予防を図る。			
	対象	特定健康診査：40歳以上の国民健康保険被保険者 保健事業：国民健康保険被保険者			
事業内容	40歳以上の国民健康保険被保険者に特定健康診査受診案内の送付及び未受診者に対する受診勧奨通知の送付。(受診勧奨通知 9,690通) 健診結果を基に特定保健指導対象者に案内を送付し、保健師による指導を実施。ジェネリック医薬品の使用促進のため、被保険者証郵送時にジェネリック医薬品のチラシ等を同封するほか、薬局に対してジェネリック医薬品への切り替え率を情報提供するなど啓発に努める。				

活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
			特定健康診査等事業費	円
保健事業費	円	目標値 18,456,000 実績値 16,567,235	18,578,000 16,167,877	
事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
特定健診受診率 (受診者数/対象者数) (令和4年度 4,104人/13,285人 令和3年度 4,288人/13,774人)	%	目標値 実績値	56.0 30.9	51.5 31.1
特定保健指導実施率 (終了者数/対象者数) (令和4年度 134人/670人 令和3年度 136人/732人)	%	目標値 実績値	54.0 20.0	48.0 18.6
ジェネリック医薬品使用率 (各年度3月実績) ()	%	目標値 実績値	80.9 79.9	80.9 77.7
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
<p>集団健診を10日間、個別健診を5月～11月まで実施したが、コロナ禍前の受診者数には回復せず、個別健診を合わせた全体の受診率も微減した。しかし、人間ドックの助成が昨年度から50件程度増加しているため、少なからず特定健診の受診率に影響していると思われる。特定保健指導については昨年度より実施率は上昇したものの、目標を大きく下回る結果となった。ジェネリック医薬品の使用率については、個人への啓発などに努めたが目標は達成できなかった。</p> <p>また、保健事業として被保険者個人に対し次のとおり助成事業を実施した。</p> <p>(1)人間ドック等検査費用への助成【検査費用の7割 上限30,000円】 432件 12,863,960円</p> <p>(2)はり・きゅう・マッサージ施術への助成【1件あたり600円】 716件 429,600円</p>				

介護保険事業特別会計	所管	高齢者福祉課
------------	----	--------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目			
	6,088,444	02款 保険給付費					
	決算額	財 源 内 訳					前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,850,990	1,406,452	850,447		2,313,309	1,280,782	5,911,321	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	介護保険制度の運営の充実				
	関連計画	— : 総合戦略				
		○ : その他 (銚子市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画)				
	事業期間	単年度繰返	年度から 年度まで			
	目的	個人の心身の状態に合わせたケアプランに基づき提供する介護保険サービスを活用し、高齢者の暮らしを支える。				
	対象	要介護・要支援者認定者				
事業内容	介護サービス、各種費用負担軽減サービスの給付及び公費負担のうち市町村分の負担					

活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
			要介護・要支援認定者数	人
介護サービス利用者数 (1か月当たり)	人	目標値 実績値	— 3,122	— 3,080
給付件数 (延べ)	件	目標値 実績値	— 98,020	— 95,507
事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
要介護・要支援認定者数のサービス利用率 (介護サービス利用者数/要介護・要支援認定者数)	%	目標値 実績値	100 80.3	100 77.0
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
介護サービスの利用希望者(認定者数)と利用者数との差を小さくし、サービスの未利用者を減少させることが目標であるが、他市と比較して差が大きい状況である。サービスの利用に結び付かない要因を把握するとともに、介護保険以外のサービスで高齢者の暮らしにおける不安軽減となるような仕組みづくりが必要である。				

介護保険事業特別会計	所管	高齢者福祉課
------------	----	--------

(単位：千円)

歳出予算決算	予算現額	款	項	目			
	221,207	04款 地域支援事業費					
	決算額	財 源 内 訳					前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
216,774	66,309	32,549		67,577	50,339	209,804	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	地域包括ケアシステムの構築・推進				
	関連計画	— : 総合戦略				
		○ : その他 (銚子市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画)				
	事業期間	単年度繰返	年度から 年度まで			
	目的	高齢者が、住み慣れた地域での暮らしや在宅での生活をできるだけ続けられるよう、介護予防や生活支援体制の充実と地域包括支援センターの機能強化を図る。				
	対象	65歳以上の高齢者				
事業内容	<p>【介護予防事業】 ふれあい交流サロンや銚子プラチナ体操の実施団体への支援及び介護保険法に基づく①総合相談支援業務 ②権利擁護業務 ③包括的・継続的ケアマネジメント支援業務の実施 (市内3か所に設置した地域包括支援センターへ業務委託)</p> <p>【任意事業】 要介護認定3以上の在宅高齢者への紙おむつの給付、認知症サポーターの養成など</p>					

活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
			ふれあい交流サロン参加人数 (延べ)	人
銚子プラチナ体操実施団体数	団体	目標値	70	60
		実績値	52	47
個別地域ケア会議開催回数	回	目標値	34	34
		実績値	21	28
在宅高齢者紙おむつ給付実人数	人	目標値	—	—
		実績値	200	209
認知症サポーター養成講座受講者数 (延べ)	人	目標値	5,400	5,300
		実績値	6,254	6,002
事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
高齢者の総合相談窓口などの業務は、基幹型地域包括支援センターと市内3つの日常生活圏域に設置している委託型地域包括支援センター間において連携し、良好に運営している。				

後期高齢者医療事業特別会計	所管	保険年金室
---------------	----	-------

(単位：千円)

歳出 予算 決算	予算現額	款	項	目		
	925,821	02款 後期高齢者医療 広域連合納付金	01項 後期高齢者医療 広域連合納付金	01目 後期高齢者医療 広域連合納付金		
	決算額	財 源 内 訳			前年度 決算額	
	880,414	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外		
	関連計画	—：総合戦略		
		—：その他)		
	事業期間	単年度繰返	平成 20 年度から	年度まで
	目的	高齢者の医療に関する法律第48条に基づき、後期高齢者医療の事務(保険料の徴収の事務及び被保険者の便益の増進に寄与するものとして政令で定める事務を除く。)を処理するために設けられた後期高齢者医療広域連合に対し、本市の被保険者に係る保険料を徴収し納付する。		
	対象			
事業内容	千葉県後期高齢者医療広域連合が給付する保険給付費その他事業に要する経費の財源として、徴収した保険料等を広域連合に納付			

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
	後期高齢者医療保険料	円	目標値	712,229,000	684,331,000
			実績値	675,866,640	642,818,870
	保険基盤安定制度負担金	円	目標値	212,580,000	213,142,000
			実績値	203,164,554	196,609,031
	延滞金分	円	目標値	12,000	12,000
			実績値	129,200	137,100
	精算分	円	目標値	1,000,000	1,100,000
			実績値	1,253,800	766,000
	事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和4年度	令和3年度
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
被保険者から徴収した後期高齢者医療保険料及び一般会計繰入金(保険基盤安定繰入金)等を千葉県後期高齢者医療広域連合に納付					

— 附表 —

令和4年度末会計別地方債現在高一覧

(単位 円)

会 計 名	年度末現在高		
	元 金	利 子	合 計
一 般 会 計	24,946,639,413	665,981,212	25,612,620,625
水道事業会計	5,061,523,379	636,420,679	5,697,944,058
病院事業会計	405,985,777	9,042,092	415,027,869
下水道事業会計	9,178,950,917	713,485,415	9,892,436,332
合 計	39,593,099,486	2,024,929,398	41,618,028,884

令和5年度以降会計別債務負担行為支出予定額一覧

(単位 円)

会 計 名	令和5年度以降の支出予定額
一 般 会 計	2,350,142,407
水 道 事 業 会 計	666,776,000
下 水 道 事 業 会 計	285,120,000
合 計	3,302,038,407

令和4年度 銚子市土地開発基金調書

(単位 円)

区分	前年度からの繰越額	運用状況		年度末現在高
		取得額	処分額	
土地	547,154,265 (26,114.00㎡)	0 (0.00㎡)	0 (0.00㎡)	547,154,265 (26,114.00㎡)

令和4年度 銚子市育英資金貸付基金調書

(単位 円)

区分	前年度からの繰越額	運用状況		年度末現在高
		増加高	減少高	
現金	77,169,301	5,123,000	2,400,000	79,892,301
貸付金	24,956,000	2,400,000	5,123,000	22,233,000
合計	102,125,301	7,523,000	7,523,000	102,125,301

入湯税の使途に関する説明書

入湯税は、鉱泉浴場における入湯に対し、入湯客に課税され、その使途は環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設及び消防施設その他消防活動に必要な施設の整備並びに観光振興（観光施設の整備を含む。）に要する経費に充てることとされています。

本市の令和4年度決算における充当状況は次のとおりです。

（歳入） 入湯税	10,793千円
（歳出） 観光振興等に要する経費	23,630千円

【主な観光振興等に要する経費】

（単位 千円）

事業名	決算額	財源内訳					
		国県支出金	市債	その他	一般財源	うち入湯税	
観光振興	海水浴場関係経費	8,514				8,514	10,793
	観光宣伝経費	1,943			1,943		
	観光ボランティア関係経費	100				100	
	初日の出関係経費	2,315			15	2,300	
	観光協会関係経費	7,733				7,733	
消防施設	西部分署整備事業	3,025		2,900		125	
合計	23,630	0	2,900	1,958	18,772	10,793	

都市計画税の使途に関する説明書

都市計画税は、都市計画区域内のうち農用地区域以外の区域内に所在する土地及び家屋に課税され、その使途は、都市計画事業又は土地区画整理事業に要する経費に充てることとされています。

本市の令和4年度決算における充当状況は次のとおりです。

(歳入) 都市計画税	439,544千円
(歳出) 都市計画事業等に要する経費	1,033,766千円

【主な都市計画事業等に要する経費】

(単位 千円)

事業名	決算額	財源内訳				
		国県支出金	市債	その他	一般財源	うち 都市計画税
公債費 ※	181,030				181,030	439,544
清川町第2公園整備事業分	1,802				1,802	
広域ごみ処理施設建設費負担事業分	73,722				73,722	
清掃センター設備更新事業 (平成29年度～平成30年度) 分	7,557				7,557	
衛生センター基幹的設備改良事業分	97,949				97,949	
下水道事業 (公営企業への補助金等)	852,736			14,000	838,736	
合計	1,033,766	0	0	14,000	1,019,766	439,544

※ 公債費は、都市計画施設の整備（改修・更新を含む。）に関する事業分のみを計上しています。

森林環境譲与税の使途に関する説明書

森林環境譲与税は、森林の整備又は森林の整備を担うべき人材の育成及び確保、森林の有する公益的機能機能に関する普及啓発、木材の利用の促進その他の森林の整備に関する施策の財源に充てることを目的に国から譲与されているものです。

本市の令和4年度決算における充当状況は次のとおりです。

(歳入)	森林環境譲与税	7,190千円
(歳出)	森林の整備に関する施策等に要する経費	7,190千円

【森林の整備に関する施策等に要する経費】

(単位 千円)

事業名	決算額	財源内訳				
		国県支出金	市債	その他	一般財源	うち 森林環境 譲与税
森林環境基金積立	7,190				7,190	7,190
合 計	7,190	0	0	0	7,190	7,190

参考

【森林環境基金充当事業】

(単位 千円)

事業名	決算額	財源内訳				
		国県支出金	地方債	その他	うち 森林環境 基金繰入金	一般財源
農業振興経費 千葉県森林クラウド年間利用料	82			82	82	
合 計	82	0	0	82	82	0

地方消費税交付金（社会保障財源分）が充てられる社会保障施策に要する経費について

消費税率(国・地方)が平成26年4月1日から5%から8%、令和元年10月1日から10%へ引き上げられたことに伴い、地方消費税交付金の増収分については、全て社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。本市の令和4年度決算における充当状況は次のとおりです。

(歳入) 引き上げ分の地方消費税交付金（社会保障財源化分） 771,208千円

(歳出) 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 7,495,612千円

(単位 千円)

区分	予算科目			決算額	財源内訳				
	款	項	目		特定財源			一般財源	うち地方消費税交付金（社会保障財源化分）
					国県支出金	地方債	その他		
社会福祉	1 社会福祉費	1 社会福祉総務費	30,479	1,063		7,000	22,416	771,208	
		2 心身障害者福祉費	1,538,237	1,081,849		18,176	438,212		
	2 老人福祉費	1 老人福祉総務費	27,019	15,020		482	11,517		
		2 老人措置費	56,173			6,187	49,986		
	3 児童福祉費	1 児童福祉総務費	1,373				1,373		
		2 児童措置費	1,633,941	1,046,330		54,435	533,176		
		3 保育所費	41,362			27,904	13,458		
		4 児童発達支援センター費	125				125		
	4 生活保護費	2 扶助費	1,081,683	807,225		28,287	246,171		
	保健衛生	4 保健衛生費	1 保健衛生総務費	555,305			100,000		455,305
2 予防費			6,701	2,349		30	4,322		
社会保険	3 民生費	1 社会福祉費	5 国民健康保険費	588,589	323,283		265,306		
	2 老人福祉費	1 老人福祉総務費	1,934,625	166,591			1,768,034		
合計				7,495,612	3,443,710	0	242,501	3,809,401	771,208

※ 人件費、事務費及び基金積立金については、除外しています。